報道関係者各位　　2008年12月17日

# 1071名の大学生に「食」に関する意識調査アンケート 86%が食料自給率低下に危機感

特定非営利活動法人ドットジェイピー
理事長　佐藤大吾

NPO法人ドットジェイピー（以下、ドットジェイピー）は、『若年投票率の向上』を目的に、議員事務所や官公庁にて政策立案過程や行政について就業体験を積む「インターンシッププログラム」（議員・首長インターンシップ）を、学生を対象に提供しております。

この度、ドットジェイピーでは、「食」に関する若者の意識を調査するため、11月30日（日）～12月５日（金）の間、全国1071名の大学生に対し、食に関する意識調査アンケートを実施致しました。

分析を行った結果、
・86%の学生が、「食料自給率を高める必要がある」と考えている。
・78%の学生が、外国産より国産の方が安心だと回答しているが、必ず国産食品を購入すると回答した学生は54%しかいない。
という分析結果を得ることができました。

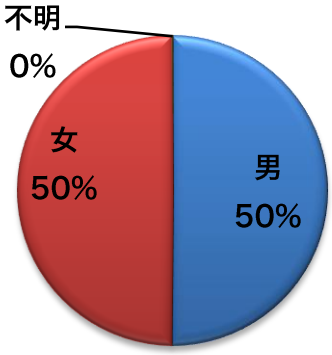
さらに詳しい分析結果をお求めの方は、ドットジェイピー公式HP（http://www.dot-jp.or.jp）をご覧になるか、3ページにございますお問い合わせ先までご連絡ください。

## ■調査概要

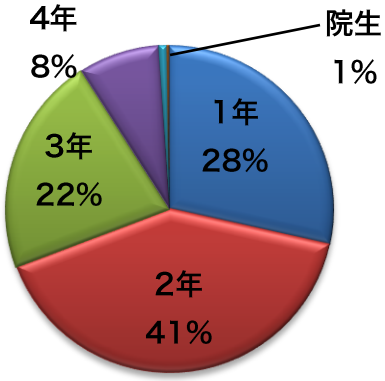
| | |
|---|---|
| 対象 | 全国の大学生　1071名 |
| 期間 | 2008年11月30日（日）～12月５日（金） |
| 調査目的 | 「食」に対する若者の意識を社会に届けるため |
| 調査方法 | 弊団体スタッフの広報によるWEBアンケート、紙媒体の配布 |

## ■調査対象について（性別・地域）

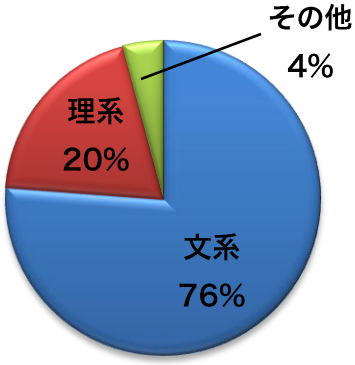
○性別



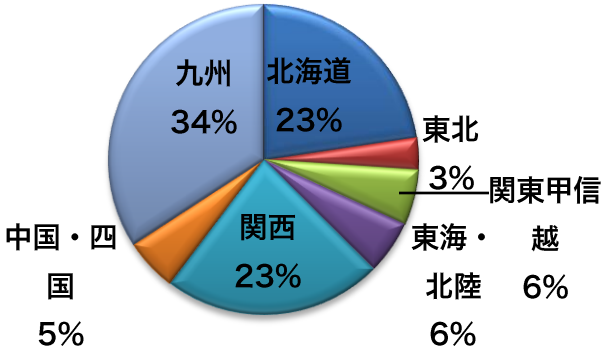

○学年



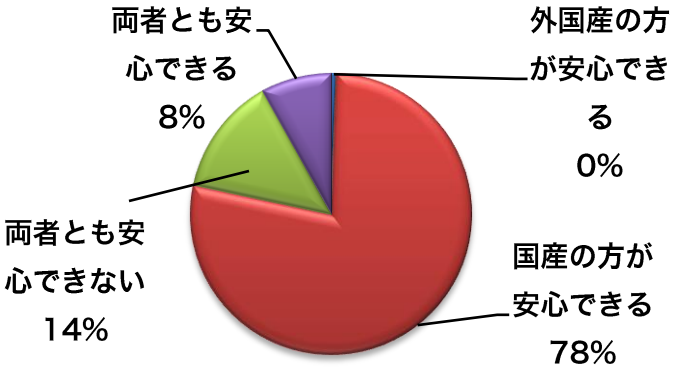

○文系理系




○地域

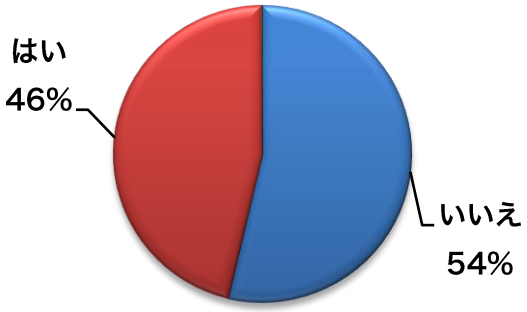


問6. 国産と外国産どちらが安心できますか？お答え下さい。



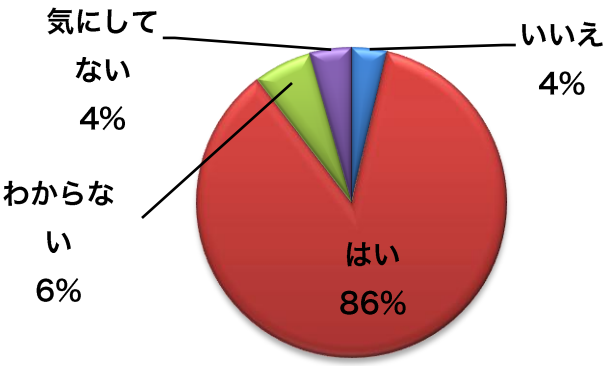

「国産の方が安心できる」と答えた学生が78%と約8割。
「両者とも安心できない」と答えた学生が14%、「両者とも安心できる」が８%、「外国産の方が安心できる」は１%未満という結果になった。

問7. 多少値が張っても国産の食品を購入しますか？お答え下さい。



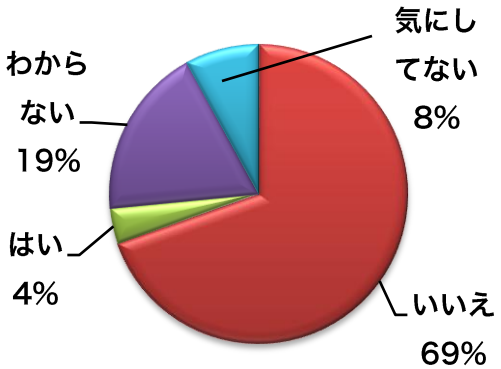

「いいえ」と答えた学生が54%。
「はい」と答えた学生が46%となり、「いいえ」と答えた学生が「はい」と答えた学生を8%ほど上回った。
　また、「国産食品の方が安心」と感じていたとしても、必ずしも国産食品を購入するわけではないという結果になった。

問12. 現在の食料自給率を高める必要はあると思いますか？お答え下さい。




86%の学生は「はい」と答えており、約9割もの大学生が、「食料自給率を上げる必要がある」と考えているという結果になった。

問13. 輸入された中国産の食品は、安全だと思いますか？お答え下さい。




　69%の学生は中国産の食品を安全だと思っていなく、逆に、安心だと思っている学生はわずか4%という結果になった。

問1．食品を買う時に食品表示を気にしますか？お答え下さい。
□はい　　□いいえ
問2．問１で「はい」と答えた方にお聞きします。食品表示のどこに注目しますか？お答え下さい。（複数可）
□消費期限（賞味期限）　□食品添加物　□産地　□値段
□製造会社　□アレルギー　□その他（　　）
問3．問1で「はい」と答えた方にお聞きします。
食品を購入する時に特に食品表示を気にする食品はなんですか？お答え下さい。（複数可）
□魚類　□　肉類　□青果類　□加工食品（冷凍食品を除く）　□冷凍食品
□豆類　□その他（　　）
問4．問1で「いいえ」と答えた方にお聞きします。食品表示を気にしない理由をお答え下さい。
（　　）
問5．スーパーマーケットなどで食品を購入するときトレーサビリティー（生産履歴管理システム）を利用していますか？お答え下さい。
□はい　□いいえ
問6．国産と外国産どちらが安心できますか？お答え下さい。
□国産の方が安心できる　□外国産の方が安心できる　□両者とも安心できる　□両者とも安心できない
問7．多少値が張っても国産の食品を購入しますか？お答え下さい。
□はい　□いいえ
問8．国内で農作物の有機栽培は今以上に進めるべきだと思いますか？お答え下さい。
□はい　□いいえ　□わからない
問9．外国では遺伝子を組み換えた作物を生産していますが、日本でも取り入れた方が良いと思いますか？お答え下さい。
□ はい　□いいえ
問10．問9の回答の理由をお答え下さい。
（　　）
問11．この食品の中で食糧自給率が100%を超えていると思われるものを選んでください。（複数可）
□牛肉　□牛乳　□大根　□大豆　□卵　□ゴマ　□米　□該当なし
問12．現在の食料自給率を高める必要はあると思いますか？お答え下さい。
□はい　□いいえ　□わからない　□気にしていない
問13．輸入された中国産の食品は、安全だと思いますか？お答え下さい。
□　はい　□いいえ　□わからない　□気にしていない
問14．食品の安全について日本政府は他の問題よりも優先して取り組むべきだと思いますか？
□はい　□いいえ　□どちらとも言えない
問15．日本政府は食の安全性の問題に対してどんな対策を行えば良いと思いますか？お答え下さい。
（複数可）
□自由食品表示の表示内容を詳しくする
□食品添加物の規制を強める
□残留農薬の検査、監視を強化する
□新しい技術や化学物質に対しての調査、研究を強める
□何もしなくていい
□その他（　　）

▼NPO法人ドットジェイピー　http://www.dot-jp.or.jp
本部 東京都港区、理事長 佐藤大吾、1998年設立。
全国9支部と長崎に1つの支所設立準備室を置き、大学生約200人が中心となって「若年投票率の向上」を目的に活動するNPO法人。
学生を対象に議員事務所や官公庁にて、政策立案過程や行政について就業体験を積む「インターンシッププログラム」を提供する。
このプログラムは春期（2月～3月）と夏期（8月～9月）の年2回開催しており、
これまでにのべ3082の議員事務所と7545名の学生が参加。
2008年夏に行われたプログラムでは308名の議員・首長と825名の学生が参加した。
また、ヤフー株式会社が運営する「Yahoo!みんなの政治」（http://seiji.yahoo.co.jp/）への議員・議案情報提供や、週刊コミックバンチ（新潮社）誌上での漫画「タネダミキオでございます」連載など、活動は多岐に及ぶ。
（以上、2008年10月12日時点）
«お問い合わせ»
本部所在地：〒106-0032 東京都港区六本木7-21-7　ウエスタ六本木2F
電話&FAX：0120-098-214　MAIL：desk@dot-jp.or.jp
.jp japan produce.